(昭和三十四年寮歌

心は常に変る事なく 求めて止まぬ探求の
もと
たんきゅう 学び舎の緑消えんとすれど
*** 大なる志を打ち樹てむだい 清き生命の初潮にきょいのちはつしま

燃ゆる生命を貫かむ 毅き生命の奔流に

時代の波は荒れ狂うとも 永遠に変らぬ誠実のとれるいかのとれるからのとれています。

青春の血は絶ゆる事なく

熱き念をそそがなむ 燃えて尽きせぬ創造の 頭上に黒き雲漂えど 直き生命のただ中になる

生命の光消ゆる事なくいのち ひかりき

吉野生壮 君 作歌

中川清吾君

作曲